

# 工業技術総合センター食品技術部門 平成21年度導入機器説明会のご案内

長野県工業技術総合センター 食品技術部門

県の新経済対策「暮らし・地域力向上プロジェクト」大綱に基づき導入した最新鋭機器など、平成21年度に新たに当部門に導入した測定・分析機器設備を多くの企業の方々にご利用いただくための説明会を下記のとおり開催します。

メーカーから直接説明を受けることができる良い機会ですので、多数の皆様が御参加くださるようご案内いたします。

## 記

- 1 日 時：平成22年3月9日（火） 午後1時～5時
- 2 場 所：長野県工業技術総合センター 食品技術部門（長野市栗田西番場205-1）
- 3 導入設備〔機器の概要は別紙「機器一覧」をご覧ください〕
  - （1）液体クロマトグラフ飛行時間型質量分析計（暮らし・地域力向上プロジェクト）
  - （2）高周波誘導結合プラズマ質量分析装置（暮らし・地域力向上プロジェクト）
  - （3）高速液体クロマトグラフ（国補）
  - （4）におい成分分析装置（国補）
  - （5）水分活性測定装置（国補）
- 4 内 容：上記5機器についてメーカーから原理等の説明があります。また実際に機器を見ながら使用方法についてより深い検討が可能です。  
午後1時～3時30分：5機種についてメーカー担当者から全体説明  
午後3時30分～午後5時：班ごとに分かれて機器設置場所での説明
- 5 参加費：無料（1社複数名の参加可）
- 6 申込締切：平成22年3月3日（水）
- 7 申込方法：事前に下記申込書をFAXまたはE-mail、あるいは電話で申し込み下さい。
- 8 問い合わせ先：食品技術部門 研究企画員 担当者 蟻川幸彦  
TEL 026-227-3131 E-mail: shokuhinshiken@pref.nagano.jp

## 【FAX 送信表】 「食品技術部門導入機器説明会」参加申込書

宛先 長野県工業技術総合センター食品技術部門（FAX 026-227-3130）  
蟻川 幸彦 行き

企業名

氏名

TEL

興味のある機器に 印をお願いします。

- （1）液体クロマトグラフ飛行時間型質量分析計
- （2）高周波誘導結合プラズマ質量分析装置
- （3）高速液体クロマトグラフ
- （4）におい成分分析装置
- （5）水分活性測定装置

## 別紙 機器一覧

### (1) 液体クロマトグラフ飛行時間型質量分析計 (ウォータース: Xevo QTof MS)

説明時間 午後1時~1時30分

用途: 食品や農産物に含まれるタンパク質、ポリフェノールなどの機能性成分および残留農薬などの有害物質の定性・定量分析並びに新規生理活性物質など未知成分の検索に使用する。

装置の原理: イオン化された物質を一定距離飛行させ、それにかかる時間から質量を測定するものである。精密質量の測定が可能のため、検出物質の元素組成が推定できる。

### (2) 高周波誘導結合プラズマ質量分析装置 (パーキンエルマージャパン: ELAN DRC-e)

説明時間 午後1時30分~2時

用途: 食品等に含まれる無機元素の種類と量を分析する装置であり、多元素同時分析が可能であり、極微量元素を高感度分析できる。

装置の原理: 試料溶液を霧状にして、高周波誘導結合プラズマに導入し溶液中の元素をイオン化する。質量分析部で無機元素の種類と量を求める。

### (3) 高速液体クロマトグラフ (ウォータース:1525HPLCシステム)

説明時間 午後2時~2時30分

用途: 糖類、ビタミン、脂質、核酸、イソフラボン、食品添加物(甘味料、保存料等)、ペプチドなどの成分の定性、定量が可能。

装置の原理: 食品や生体等に含まれる不揮発性成分をカラムで分離し、各種検出装置を用いて定性、定量する。

### (4) におい成分分析装置 (Agilent Technologies: 7890A(GC) 5975C(質量分析) GERSTEL: ODP2(におい嗅ぎ部))

説明時間 午後2時30分~3時

用途: 異臭クレームのあった食品や食品素材等の異臭成分の特定や、匂い特徴を生かした加工食品等の高品質化や新製品開発、製品中の香気成分の品質管理等に使用する。

装置の原理: 人が官能(嗅覚)により感じた匂いの特徴や強度の記録と同時に、その匂い成分が質量データにより同定されるため、微量な匂い成分を分離同定することができる装置である。

### (5) 水分活性測定装置 (DKSHジャパン: LabMASTER-aw STANDARD)

説明時間 午後3時~3時30分

用途: 食品において微生物が利用できる自由水の割合を測定する。水分活性値はpHと共に殺菌条件、流通条件及び保存性の指標となる。

装置の原理: 恒温の密閉容器に検体を入れ、湿度センサーで湿度を測定することにより、水分活性を測定する。